

KODEN 株式会社光電製作所

産業用電子機器・船舶用電子機器・情報システム機器等の開発・製造・販売

「電波・音波・光」を使ったセンシング技術と情報信号処理技術、そしてそれらの
応用技術を研鑽し、「技術のコーデン」として積極的にビジネスを展開しています。

所在地: 山梨県上野原市上野原5278
代表者: 代表取締役社長 加藤 毅
資本金: 1億円
社員数: 132名(2017年4月1日現在)

受賞理由

国内市場では独占、海外市場でも側壁測定装置 = 「KODEN」の名称でトップシェアを確保しており、市場からの評価が高い製品である。

ビルの高層化、集合住宅の大型化、交通インフラ整備等建築物の耐震化への高まりから、当製品に対する市場ニーズは今後も高まることが見込まれる。



- ・中央本線「上野原」下車、「新井、飯尾、日寄橋」行きバス「新井」下車、徒歩5分
- ・中央高速「上野原I.C.」より2km / 約10分

ものづくり山梨県から、世界へ羽ばたく コーデン の「安心と品質」

超音波式 側壁測定装置

DM-602R / 604R

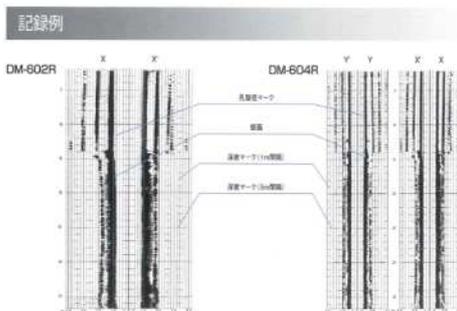


高層建造物等の基礎工事現場で、基礎孔の深度・傾斜・壁面形状を測定します。

深さ100mの大深度でも正確に測定できます。

高濃度の泥水・安定液の中でも鮮明な記録が得られます。
データ出力機能でIT通信環境に対応しています。

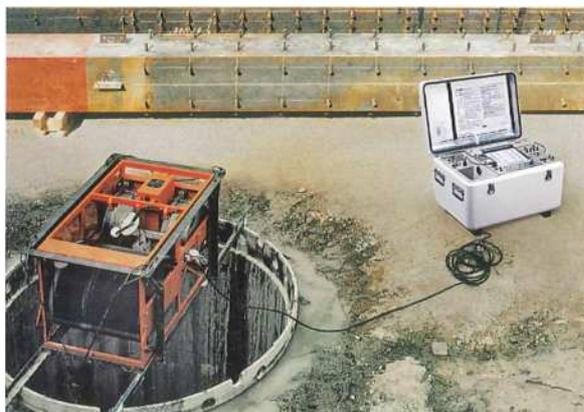
工事現場の苛酷な条件に対応しながらも、環境に配慮し設計されています。



測定したデータは、リアルタイムで感熱式記録紙に記録されます。

現場でデータを改ざんすることができないため、信頼性には非常に高い評価を得ています。

DM-602R/604R は、高層ビル、マンション、ホテル、電波タワー、地下鉄駅舎、鉄道高架橋、道路高架橋、ダム、LNG基地、港湾施設、護岸設備、発電所など、世界各国のさまざまな基礎工事現場で今日も活躍しています。



東京スカイツリー工事にも貢献



環境負荷を低減した製品を市場に提供することにより、循環型社会への貢献を目指しています。